

開館30周年記念 令和6年度冬季企画展「佐久間象山遺墨展～書は人なり～」

関連行事としてトークセッション・講演会を開催します。

長野県立歴史館では、開館30周年記念 令和6年度冬季企画展「佐久間象山(しょうざん・ぞうざん) 遺墨展～書は人なり～」の関連行事として、下記のとおりトークセッションと講演会を開催します。

1 トークセッション

- テーマ 書家としての佐久間象山
- 日時 令和7年1月25日(土) 13:00～14:30
- 登壇 川村 龍洲 氏(驥山館 館長)
中村 信宏 氏(台東区立書道博物館 学芸員)

2 講演会

- テーマ 佐久間象山研究の現在
- 日時 令和7年2月15日(土) 13:00～14:30
- 講師 降幡 浩樹 氏(真田宝物館 館長)

1, 2とも

- 会場は長野県立歴史館 講堂です。
- 事前申込制です。来館、FAX、メール、はがきでお申し込みください。電話によるお申し込みは受付けておりません。
- 当日、常設展券(一般300円、大学生150円)が必要です。(高校生以下は無料)

関連行事の趣旨

トークセッションでは、長野県を代表する書家である川村氏と、長野市出身の書道史研究者で自らも書をたしなむ中村氏が、佐久間象山の書について、易の思想や幕末の書の動向など多方面から語り合います。また、書の実演も予定しています。

講演会では、象山の出身地、松代にある真田宝物館 館長を務める降幡氏に、象山研究の最前線について分かりやすくご講演いただきます。

【問合せ先】

担当 県民文化部文化振興課
文化財係 石原
電話 026-235-7441(直通)
FAX 026-235-7284
E-mail bunkazai@pref.nagano.lg.jp

【問合せ先】

担当 長野県立歴史館 総合情報課 水澤、河野
電話 026-274-3991
FAX 026-274-3996
E-mail rekishikan-sogojoho@pref.nagano.lg.jp